

# 平成28年度 人権啓発作品 入賞者と最優秀作品をご紹介します

市民のみなさんから人権作品を募集したところ、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。どの作品にもふれあいの心、いたわりの心があふれ、相手の立場を考えた素晴らしい作品ばかりでした。

今回は、入賞者のみなさんと最優秀作品をご紹介します。この機会に、改めて人権の大切さについて、地域や家庭で話し合ってみてください。

問 市 人権政策課(米原庁舎) ☎ 52-6629 FAX 52-4539

		小学生の部		標語	
最優秀	米原小学校4年	優秀	柏原小学校4年	最優秀	米原小学校4年
間曾結斗さん		田邊優弥さん	河内小学校4年	間曾結斗さん	
「やめようよ！仲間はずしと知らんぷり」		川崎丞太郎さん	河内小学校4年	「やめようよ！仲間はずしと知らんぷり」	
「うちあけてココロの中のSOS」					
一般の部		優秀 双葉中学校1年	優秀 双葉中学校1年	一般の部	
最優秀 杉澤樋口昭さん	最優秀 杉澤樋口昭さん	辻琴音さん	辻琴音さん	最優秀 杉澤樋口昭さん	
「思いやるあなたのことばに 金メダル」		福永涼斗さん	福永涼斗さん	「うちあけてココロの中のSOS」	
入選 新庄藤田博さん	入選 新庄藤田博さん	伊吹山中学校1年	伊吹山中学校1年	入選 河内小学校4年	入選 河内小学校4年
忠彦さん		琴音さん	琴音さん	川崎丞太郎さん	川崎丞太郎さん

小学生の部					
入選 河南中学校1年	入選 河南中学校1年	優秀 雙葉中学校3年	優秀 雙葉中学校3年	最優秀 柏原中学校3年	最優秀 柏原中学校6年
津田里菜さん	佳山晴香さん	須戸美羽さん	高野楓さん	奥井朋音さん	春照木下さん
					植道寛太さん



ポスター

## 作文

## 小学生の部

最優秀	米原小学校6年 松田清楓さん
優秀	柏原小学校5年 川本凜平さん
入選	河南小学校6年 近藤雅日さん

## 中学生の部

最優秀	米原中学校3年 間曾乃愛さん
優秀	大東中学校3年 北山明日花さん
入選	柏原中学校2年 松浦花純さん

## 一般の部

優秀	高畠坪井
	晴子さん

人権作文 小学生の部  
最優秀賞米原小学校六年  
松田 清楓さん

## 「心」

差別、仲間外れ、いじめ  
…。こんなことをしたことがありますか？

人権ときいても、良くわからなかつたので、辞典で「人権」という言葉を調べてみると、「人間が生まれたときから持っている、自由、平等、生存などの人間としての権利。」とのつていました。人権とは一人一人が持っている資格で、自分の意志で自由に行ったり、他人に要求したりすることのできる能力のことだとわかりました。私たちはその権利を守つていけるのでしょうか。

みんな一人一人にはそれぞれの顔や名前があります。私にも両親が願いを込めてつけてくれた大切な名前があります。そういう名前や顔がおかしいからといって差別をしたり、仲間外れにする人がいます。それは人権を守っているとは言えません。人権を無視しているのです。

先日埼玉県で十六歳の少年が十四歳から十七歳の少年に集団で暴行を受け死亡するという事件が起きました。「うそをついたり、電話やメールを無視したから殺した。」と供述していると聞きました。

たが、そんなことで一人の人間の命をうばう権利は誰にもなかつたはずです。何年か前にも同じような事件が起きて悲しい思いをしたのを覚えています。あの事件が、何の教訓にもなつていなかつたと残念に思いました。

テレビを観ていたら、とつぜんの交通事故で九歳の娘さんを亡くされたお父さんが、こう言つておられました。「命は自分一人だけのものではない、その一つの命を大切にしてる人がいて、悲しい思いをする人がいることを忘れないでください。」とテレビで泣きながら訴えておられました。その姿を見て私は、親というものは、子どもの命がうばわれてしまうという、それ以上悲しいことはない、できることなら自分がかわってあげたい…くらいの思いをされていました。事件を起こした加害者はそのようなことを考えたことがあるでしょうか。ほんとに胸が苦しくなります。

人を思いやる優しさ、人のことをわかろうとする豊かさ、そして命を大切にするという人として一番大事な“心”があれば、きっと何とかなると私は思います。

人を不幸にするものを許さない強い“心”をこれからも育てていきたいです。

## ● 人権作文の中学生の部の最優秀賞は、広報まいばら12月1日号でご紹介します。

